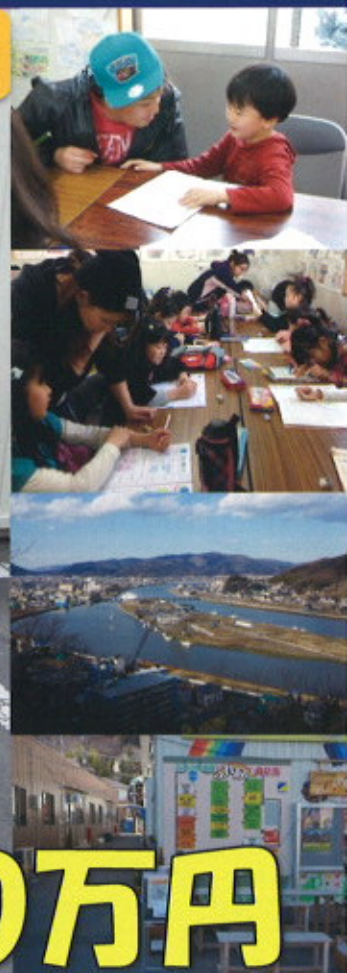




東京YMCA東日本大震災支援募金

—継続的な復興支援活動にご協力をお願いします—

石巻市内仮設商店街集会所にて
定例子ども学習支援プログラム (2014年3月)



2014年度募金目標額 1,000万円



仮設住宅でのレクリエーションの様子

東日本大震災から3年。本年度も継続したご支援をお願いいたします。

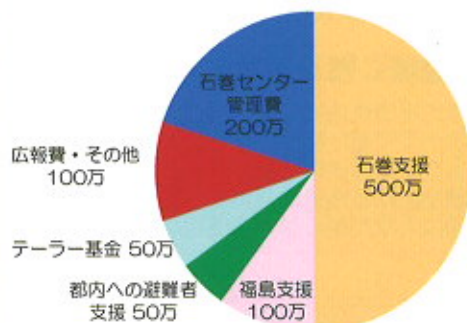
東京YMCAでは宮城県石巻市をはじめ、福島県内での子ども支援活動、都内避難者に対する避難生活サポート等を行っています。

石巻市では仮設住宅から復興公営住宅への集団移転が始まろうとしています。しかし、移転先である復興公営住宅への2014年度入居可能見込者は、希望者の2割に満たない状況です。先行きの見えない復興への途上ですが、これからも地元の方々の心に寄り添う支援活動を予定しています。継続的な支援活動には皆様のご協力が必要です。

引き続きのご支援、どうぞよろしくお願いいたします。

2014年度 東京YMCA復興支援活動計画

- 石巻での支援活動(子ども支援、仮設支援等) ……500万円
- 福島での支援活動(屋内子どもプログラム等) ……100万円
- 都内への避難者支援プログラム ……50万円
- テーラー基金国際交流(石巻でのプログラム費) ……50万円
- 広報費・全国YMCAを通じた支援・その他 ……100万円
- YMCA石巻支援センター管理費 ……200万円



募金方法は裏面をご覧ください



公益財団法人東京YMCA 会員事務局

住所: 135-0016東京都江東区東陽2-2-20

TEL03-3615-5568 FAX03-3615-5578 E-mail: kaiin@tokyo.ymca.or.jp



公益財団法人東京YMCA 東日本大震災復興支援活動報告

2014年
夏号

子ども支援活動

震災後の新コミュニティの課題

いま、一部の仮設住宅では、子どもを取り巻く新しい課題が出てきました。子どもは仮設住宅の周りに遊び場がなく、仮設住宅集会所や駐車場で遊ぼうとしますが、怪我や事故が起きてしまったため、住民たちが管理しきれないという理由から、集会所や仮設敷地内で子どもが自由に遊ぶのが一切禁止にされてしまうケースが起きてきました。

YMCAは課題を抱える市内の2つの仮設団地コミュニティにおいて、それぞれ月に一度、子ども遊びプログラムを行っています。YMCAのスタッフやリーダーが共にいることで、集会所を子ども向けに開放することができ、コミュニティの中での子どもの居場所を確保しています。

YMCAの専門性を活かして

2013年10月より、東京YMCAの幼稚園、保育園、こども園、また学童保育の現場の職員たちを上記の子ども支援プログラムに派遣しています。子どもたちに寄り添い、日頃のストレスから開放されて遊ぶことのできるプログラムは子どもたちに大好評です。またここでは思いっきり遊ぶだけでなく、仮設住宅の住民との関係も配慮し、マナーの指導等もしっかり行います。

また、子どもプログラムに平行して保護者たちのお喋りサロン活動も同時開催し、仮設住宅の中で子育てをしなければならない保護者たちの悩みへのアドバイスや、日頃のストレスのケア活動も行っています。



被災者の心と体の支援

仮設暮らしを乗り切る健康法指導

長期化する避難生活の中で、仮設住宅にお住まいの方々の心身の健康被害が深刻な問題となっています。YMCAでは、ヨガ・ピラティスの講師を仮設住宅に派遣し、身体に負担をかけない姿勢やリラックスできる呼吸法の指導を行い、好評を得ています。

歌声で心の交流を

2011年度より30回以上にわたり、市内の仮設住宅や高齢者施設等にて、「YMCA歌の広場プログラム」を開催しています。都内で歌声サロン活動を担っているボランティアが中心となり、童謡や唱歌を共に歌います。継続した訪問により「被災された方々を私たちは忘れていません」というエールを全国から送り続け、被災された方々と心の通った交流を継続しています。



福島での支援活動

わいわいキッズプロジェクト始動

2013年2月より開始した郡山市内での子どもプログラム「屋内子どもプログラムin郡山」では、日ごろ十分な運動環境を確保できず、子どもたちの体力低下、健康状態の不安が指摘される中、継続が求められています。現在は郡山ザベリオ学園の協力を得て市内のみでの実施ですが、今後会場が確保でき次第、他の地域でも実施予定です。福島県内での子どもプログラムを「わいわいキッズプロジェクト」と名付け、継続的な支援活動を計画しています。

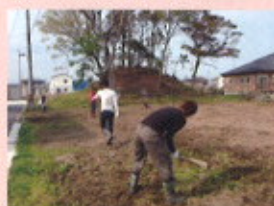
また2011年夏から計45回1,721名をご招待してきたリフレッシュキャンプは2014年も継続します。



コミュニティ支援活動

被災した漁業浜を支援

2013年9月より石巻牡鹿半島部にて、被災した漁業の牡蠣の養殖支援を継続しています。津波により一度は船や養殖道具を失い、大変な生活を送られている方が少なくない沿岸部で、牡蠣のメンテナンスや収穫のお手伝いをしています。また、YMCAのネットワークを活かし、牡蠣の業者と直接繋がって、美味しい牡蠣の販売サポートも行っています。



被災地域に残る方々に憩いの場を

石巻市大街道南地域にて、所有者の許可を得て、震災によってできた空き地を畑と公園に作り替えるプロジェクトを継続中です。住宅の数が半減し、寂しい風景が広がる地域において、花や野菜が息吹く畑と公園は人々が集う憩いの場になりました。

募金による支援を下記にて受け付けております

- 1) 東京YMCA窓口への持参
- 2) ゆうちょ銀行への振込み (郵便振替)
振替口座：00120-7-714728 公益財団法人東京ワイエムシイエイ 東京YMCA会員事務局
- 3) 銀行振り込み
振込先口座 ① みずほ銀行 神田支店 普通 1677931
② 三井住友銀行 神田支店 普通 7656469
名義 (①②共通) 公益財団法人東京ワイエムシイエイ

★「東日本大震災」とお書き添えください。
★ 公益財団法人東京YMCAへのご寄付は寄付金控除 (税額控除・所得控除) の対象となります。(確定申告が必要です)